



川床小・中学校芸術鑑賞会

みんなの声が重なり合って



6月18日、川床小学校（豊島秀世校長・97人）で、令和8年度青少年のための芸術鑑賞会が開催され、鹿児島県オペラ協会の8人による声楽と生田流箏曲（糸音乃会）の5人による邦楽が演奏されました。会には、川床中学校（秦一成校長・46人）の1・2年生も参加しました。

保育施設や小学校でおなじみ「にじ」の曲を同協会と児童生徒が大声で合唱しました。久保紗由未さん（中2）は「にじの合唱では、みんなの声が重なり合って素敵な歌声になった」と話しました。

第29回子ども芸術劇場 感謝や友達を大切にする心



6月29日から7月1日までの3日間、平尾保育園と風の杜こども園、町文化ホールの町内3会場で、劇団さんぽ（福岡県）による第29回長島町子ども芸術劇場が開催されました。この催しは、町内の未就学児を中心として芸術に親しみ、芸術への感性を育むために毎年行われ、各会場には多くの来場者が訪れていました。今回の演目は、ウトガリアの美で、同劇団が手がけた新作です。「ウトガリア」を逆さに読むと「アリガトウ」になり、感謝の気持ちや友達を大切にすることなどの温かい思いが込められた作品となっていました。

第76回社会を明るくする運動 明るい社会を目指して



7月1日、犯罪や非行をした人たちの更生に理解を深める「第76回社会を明るくする運動」のメッセージ伝達・広報出発式が、町役場ロビーでありました。

運動強化月間である7月に毎年行われ、出水保護区保護司会長長島支部長の山角美治保護司が内閣総理大臣から、久保祐紀保護司が県知事からのメッセージを川添町長に伝達しました。山角保護司は「犯罪や非行のない明るい地域社会を築くため、地域全体で見守りや支え合いを行っていききたい」とあいさつしました。

獅子島幼稚園・小学校で重機体験 僕も運転できるかも



7月2日、獅子島幼稚園（松岡仁志園長・9人）と小学校（同校長・46人）の1・2年生を対象に重機体験が開催されました。体験は、長島町建友会（宮脇徳仁会長）が町内で定期的に行っていて、獅子島での開催は今回が初。子どもたちは、高所作業車1台とバックホウ2台にそれぞれ乗り込み重機体験を楽しみました。楠元碧橙さん（5歳）は「高所作業車は高いところまでいって楽しかった。バックホウは優しく教えてくれたので、自分で操作できそう」と笑顔で話しました。